



どうする？ 日本の人事 ～グローバル競争に勝つための変革とは～

グローバル展開をめざす日本企業にとって、グローバル人事体制の構築は大きな課題です。これに加え、日本国内におけるローカルな人事制度や人事部の活動、人事担当者の育成などの見直しも、着手すべき火急の課題であると言えます。21世紀も10年を経た今日、高度経済成長を支えてきた日本の人事を再構築するにあたり、何を変え、何を優先し、それをいかに円滑・迅速に進めていくことができるのでしょうか。こうした問題に対し、企業トップの思いや先進企業の事例、さらには参加者相互の対話を通じて対応のヒントを得ていきたいと思えます。この機会に多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

2012年2月27日 (月) 13:00～

場所: **内田洋行** (東京中央区)

プログラム

開会の挨拶
13:00～13:10

日本人材マネジメント協会代表幹事 (神奈川県職員キャリア開発支援センター 非常勤顧問) **星 明**

基調講演

13:10～14:10

「経営トップが期待する、これからの日本の人事 (仮題)」

株式会社住生活グループ 取締役 代表執行役社長 兼 CEO **藤森 義明 氏**



1951年東京生まれ、75年東京大学工学部卒業後、日商岩井株式会社入社。81年、カーネギーメロン大学MBA取得。86年GE入社。97年GEメディカル・システムズ・アジアのプレジデント兼CEO、および日本人初のGE本社役員に任命される。2001年よりGE本社の上席副社長。2005年より日本ゼネラル・エレクトリック会長およびGE Money アジアのプレジデント兼CEO。2008年より日本GE社長兼CEOを兼任。2011年8月より現職。

パネル
ディスカッション
14:10～17:00

※パネル討論後、
3グループに分かれて
ディスカッション
(意見交換)

挨拶・閉会

17:00～17:30

「グローバル事業展開において、日本の人事はどう変わるか? (仮題)」



日本アイ・ビー・エム株式会社
人事ワークフォース担当 部長 **堤 敏弘氏**

1986年4月、日本IBM入社、人事配属。労務、新人研修、人事システム、人事情報管理などに従事。1990-95年、人員計画。1996-2002年、給与・福利厚生関係を担当。2003-05年、IBMアジア・パシフィックに転出(ソフトウェア部門の人事担当)。2005-08年、給与・福利・関連事業人事の責任者。2008-09年、研修部門の責任者。2010年より研修、異動配置、労務、ダイバーシティの責任者。現在に至る。



楽天株式会社
グローバル人事部長 **北村 幸彦氏**

1989年大学卒業後株式会社イトーキに入社、人事部人事課に配属。1998年現ソニーイーエムシーエス株式会社に入社。人事労務を担当し、2003年よりソニー株式会社人事センター東アジア人事戦略部統括課長として、中国・インド・韓国等東アジア圏のトップクラスエンジニアの採用に従事。2006年楽天株式会社に入社、2010年より人事部長。2011年にグローバル人事部長(現職)として人事・労務・国際人事・ファシリティ管理を担当。



日本板硝子株式会社 カケパン
執行役員 人事部 統括副部長(BP担当) **梯 慶太氏**

1985年、日本板硝子入社。1988年、本社人事部労政グループへ異動。1999年、NSG ホールディングUSA社(米国)へ出向。2002年、同社社長に就任。2004年頃よりビルキントン買収プロジェクトに参画。2006年初よりデュディリジェンス・統合後の人事戦略立案に参加。2006年、ビルキントン買収と同時に設立された統合推進本部(英国)を兼務。2007年、日本へ帰国、コーポレート人事部で日本の統合作業をサポートすると共にHRディレクター(東南アジア)を兼務。2008年、グループHR リソースディベロプメント&トレーニング ディレクター。2011年、執行役員BP事業部門バイスプレジデントHR。現在に至る。

<問題提起・司会>

日本人材マネジメント協会副代表幹事
ジブラルタ生命保険株式会社 執行役員 **中島 豊**

<グループディスカッション>

各パネリスト・参加者でグループに分かれ意見交換

懇親会

18:00～19:30

参加者のネットワーキング&会食

※懇親会参加費用は別途(2,000円)となります。

<協賛>

※定員になり次第、受付終了いたします。 ※プログラム内容・スケジュールは変更になる場合がございます。ご了承下さい。



<主催> 日本人材マネジメント協会

<後援> 公益財団法人 日本生産性本部

<メディアパートナー> 人事実務(産労総合研究所) 人材教育(日本能率協会マネジメントセンター)

月刊スタッフアドバイザー(税務研究会) 労政時報(労務行政研究所) HRプロ(HRプロ)

参加費 JSHRM会員 無料、日本生産性本部賛助会員4,000円、一般5,000円(当日現金払)

会場アクセス

内田洋行 東京
 ユビキタス協創広場 CANVAS 2階 セミナールーム
 所在地:東京都中央区新川2-4-7

最寄駅: 東京メトロ「八丁堀駅」下車、「A4」出口より徒歩4分
 東京メトロ「茅場町駅」下車、「1番」出口より徒歩5分
 JR京葉線「八丁堀駅」下車、「B1」出口より徒歩5分



個人情報の取扱いについて

1. 参加申込によりご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ (<http://www.jpc-net.jp>) をご参照願います。参加されるご本人、ご連絡担当の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込みいただきますようお願いいたします。
2. 個人情報は、『日本人材マネジメント協会事務局』の事業実施に関わる資料等の作成、並びに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内、及び顧客分析・市場調査のために利用させていただきます。
3. 法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。
4. 案内状や参加証、テキストの送付などを外部に委託することがありますが、委託先にはご本人、ご連絡担当者へのサービス提供に必要な個人情報だけを開示し、サービス提供以外に使用させることはありません。
5. ご本人からの求めにより、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、追加又は削除、利用の停止、消去及び第三者への提供の停止に応じます。この件については、ワークライフ部(担当: 齋藤 連絡先 03-3409-1162)または総務部個人情報保護担当窓口(03-3409-1112)までお問合せください。【責任者: 個人情報保護管理者(総務部長)】
6. お申込書に個人情報を記入するか否かの判断はご本人次第ですが、必要な個人情報が不足していた場合は、当本部からのサービスの全部、または一部が受けられないことがあるをご了承願います。
7. 本案内記載事項の無断転載をお断りします。

※申込者が上記の「個人情報の取り扱いについて」に同意した上で申し込みます。

日本人材マネジメント協会行き **FAX 03-3409-1007** ↑

2012年2月27日(月)コンファレンス申込書

下記にご記入の上、ファクスでお申込下さい。折り返し『参加証』をお送りいたします。

会社・団体名			
ご住所	〒		
電話		FAX	
会員区分	1:JSHRM会員 2:日本生産性本部賛助会員 3:一般 → <input type="checkbox"/> 同時入会希望 (同時入会:個人会員年会費2万円、コンファレンス参加無料)		
お名前	所属部署名・役職	Email	
グループディスカッション参加 パネリストがグループに分かれます。 いずれかに○をつけてください。 (ご希望に添えない場合もございます)	日本IBM・堤氏	日本板硝子・梯氏	楽天・北村氏
懇親会参加	1.ご参加 2.不参加		どちらかに○をつけて下さい 参加費用は別途(2,000円)となります

■参加お申し込み後のキャンセルは原則としてご遠慮いただいております。その場合は、代理のご参加をご検討下さい。
 ※なお、代理の参加も不可能な場合は速やかにご連絡下さい。ご連絡のない場合には、キャンセル料(参加費の全額)が発生しますのでご注意下さい。

日本人材マネジメント協会とは

日本人材マネジメント協会(Japan Society for Human Resource Management =JSHRM)は、「HRプロフェッショナルリズムの確立」を目指し、人材マネジメントに関わる実務家、コンサルタント、研究者による会員組織として、2000年に設立されました。各種の研究会やセミナーを通じて、会員相互の研鑽・交流をはかるとともに、人材マネジメント講座等によるHR人材の育成を展開しています。さらに世界連盟(WFPMA)に加盟し、全米マネジメント協会(SHRM)と提携した活動も推進しています。

<お問合せ先> 日本人材マネジメント協会 TEL:03-3409-1162 info@jshrm.org
 〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1 公益財団法人日本生産性本部内 <http://www.jshrm.org>

FAX 03-3409-1007